



高原の涼やかな風の中、ご家族様・ご親族様に見守られる和やかな人前式

Welcome to my home

ようこそ
我が家へ

CASE 6 佐川家

人生でいちばん幸せな日！
オンライン配信を取り入れた
2部制ウェディング！

音の葉「おふたりが音の葉を選ばれたきっかけを教えてください」

新婦「はじめて音の葉を訪れた時は、まだ結婚式を行うか決めきれいなかったんです。なので、とりあえず見学してみるか：：くらいの気持ちだったんですが、会場で話を聞いていくうちに、結婚式ですごく楽しそう！こんなに自由にできるんだ！というワクワク感が強くなって、ぜひ他の会場も見学してきてくださいと言われたんですが、もう即決でした。(笑)」

音の葉「新型コロナウイルスの影響を受けた時期だったかと思いますが特に悩んだ点などありますか？」

新婦「感染症対策を踏まえ、どんな結婚式のスタイルだったらみんなに安心して列席してもらえるかって所が一番悩みました。」

新郎「結果、一部は家族や親族とゆっくり食事、二部は友人と賑やかなパーティーというように各部を

少人数に抑えました。あと遠方にも友人がいるので、そこはオンラインで列席してもらいました。」

新婦「悩んだのは事実なんですけど、振り返ってみると一切妥協はしてなくて、プランナーさんと工夫しつつ思い描いていた結婚式ができただけです！」

音の葉「新婦のお父様は、お仕事で長年結婚式に携わってこられたとお聞きしました」



1部の披露宴

お料理が美味しかったからゆっくり食べられて良かった！とゲスト様



数ヶ月後、いまだに結婚式の写真を眺めてますと話してくれたおふたり

新婦「そうなんです。なので色々アドバイスをくれたんですが、それが嬉しくもあり、時に煩わしくもあり…。(笑)」

新郎「コロナ禍だったし、最初からすごく心配してくれてたんだよね。当日、やっぱり娘の結婚式は別ものだねって話してたよ!」

新婦「お父さんにとっても思い出に残った結婚式なら良かった。普段は照れくさくて両親に感謝の気持ちとか伝えられないけど、当日は手紙でちゃんと伝えられたから、それだけでも結婚式をやって良かったと思いますね。」

私達はアイテムを手作りしたから準備が大変だったし、定期的に新型コロナウイルスへの配慮が必要だったりしたけど、それ以上に結婚式をやって良かったと数ヶ月経った今でも思うし、プランナーさんの協力もあってやりたいことは本当に全部できたから、もし結婚式を悩んでいる方がいたらまずプランナーさんに相談してみよう!そして絶対にやってほしい。諦めるのはもったいないよ!」

新郎「こんなにたくさんのおふたり



披露宴では趣味のキャンプスタイルでロティサリーチキンに刀!

音の葉「これから結婚式を挙げる新郎新婦様へ何かメッセージがあればお願いします」

新婦「家族に感謝を伝えること。お祝いの言葉をかけてもらい、みんなに愛されていると感じること。こんなに楽しくて嬉しくて幸せな日は滅多にないと思った。」

めでとうって言うってもらえる日はそうそうない。結婚式って本当に幸せな一日だなんて思った!特に男性は当日の想像がつきにくいかもしれないけれど、迷ってるならとにかくふたりで一歩踏み出してほしい!」

音の葉「ありがとうございます。最後になりますが、おふたりにとって音の葉とはどんな場所でしょうか?」

新郎「幸せな一日を作ってくれた場所だし思い出の地でもあるんだけど、やっぱり『心温まる場所』かな。」

新婦「なんか不思議と安心できるんだよね!」



2部の披露宴。リモートならではのユニークな演出も加わり、会場は笑い声に包まれました



2021年7月 挙式
佐川 尚吾さん・真夕子さん

おふたりにとって音の葉とは?

心温まる場所

なんか不思議と安心できるんだよね!